

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市立文化展示ホール
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	35,927人(前年度40,102人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務等 (展示会の内容) 華道展・書道展・美術展・写真展・絵画展等 合計46件 ・年間稼働率62.6%(前年度65.8%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 4,703千円(前年度 4,676千円) 指定管理料 2,389千円 利用料金収入 2,314千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 3,609千円(前年度 4,375千円) 主な支出 光熱水費 577千円 消耗品費 0千円 施設管理委託料 533千円 共益費・修繕積立金 2,389千円 公租公課 110千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・管理運営・受付案内については「満足」との回答が多かった。 ・備品の劣化、数量の減少等、改善の要望も多く寄せられた。 ・スタッフ対応も「満足」の回答が多かった。 ・スタッフの駐車サービスは好評。 ・抽選のあり方について改善の要望があった。
(2) 指定管理者の自己評価	施設の良好な維持管理に努めているが、スポット・パネル等の設備・備品の劣化もあって利用者の要望に十分応じられていないことが現状である。 また、利用者の高齢化が進み稼働率、利用件数とも減少しており、今後は、ホームページやSNSを活用し、積極的に広報活動に努め新規利用者の獲得を目指す。

(3) 市の評価	前年度に続き、稼働率・利用件数ともに減少が見られ、自主事業も実施されていない。全体の収支としては黒字となっているが、積極的な広報と新規利用者の掘り起こしを行い、稼働率等の向上に繋がることを期待する。
----------	---